

発行所
医療法人財団五省会西能病院
〒930 富山市五福1130
TEL (0764) 41-2481(代)
発行人 西能 正一郎

五省会ニュース

五省
一 至誠に悔るなかりしか
一 言行に恥づるなかりしか
一 氣力に欠るなかりしか
一 努力に憾みなかりしか
一 不精に怠るなかりしか

西能病院に二代目院長 西能 竝副院長が就任



西能 竝院長

医療法人 財団五省会 西能病院副院長 西能竝氏は七月十日付で院長に就任した。患者収容百八十五床、職員百五十九人の大世帯を引き継いだ新院長は「思いやりのある医療を目標にして栄光ある西能病院の発展のために専心努力する覚悟だ」と語っている。西能整形外科医院を振り出しに二十六年の間、院長を務め、現在を築きあげた西能正一郎氏は「副院長が重責を果たし得るだけに成長し、安心して後を託せられるのは幸いだ」と語り引き続き五省会理事長として医療の激動の時代に対処する。

思いやりの医療を目標に

初代院長の信念と哲学を継承

西能竝副院長は病院運営などについて次のように抱負をのべている。
「このたび西能病院の院長を拝命いたしました。二十六年の歴史のある西能病院の管理・運営の責務を果たすことは光栄であります。身にあまる重責であり、心のひきしまる思いであります。西能病院に勤務して十七年の間に、医療の実践や病院管理などを学んできましたが、医療界は激動の時代であり、その前途は多難であり、難問が山積みしております。これからは、初代院長の医療に対する信念と哲学を継承し、思いやりのある医療と安定した病院運営を主力目標に致します。どうぞ、皆様方の絶大な御支援と御協力をお願い申し上げます」

院長を託す

西能 正一郎

西能病院は創業二十六年を過ぎました。私も二十六年間、院長を務めて来たことになりました。次いで五十四年に医療法人に改組してからは、医療法人 財団五省会の理事長も兼任して、すでに九年になろうとしております。個人病院を医療法人病院に組織替えするに至った発想の原点は、医療という公的性の強い業務を個人という枠内で運営すべきではない、ということと、業務の永続性を期待して、後継者を得やすくするということにあります。私は御陰さまで多くの皆様にご信頼いただき、今日あるまでありますが、病院の盛衰が、個人の力量に左右されるようなことがあってはならない、よしんば私が居なくても、西能病院は安定して地域の皆様に求められる医療を提供し続けてゆけるようにならねばいけない、と思っただけで、病院医療というものは個人の力量の枠からは

重責を果たし得る後継者

理事長として 医療法人の新しい展開を

なれて組織として業務を遂行すべきであります。その意味では、病院を管理運営出来る立派な人材を連綿として育成してゆくことも病院の将来のためにぜひ必要な戦略であります。私が自分の息子のよう育てて来た病院だけに、隆々と発展してほしいと希うのもまた人情であり、そのためにも後継者の選定は厳しくなければなりません。このようなかで、昨今ようやく現副院長、西能竝が、この重責を果たし得るだけに成長したと判断するに至りました。彼はたまたま私の十五歳年下の弟で

院長就任披露パーティー

西能竝院長の就任披露パーティーは七月十日午前十一時半から富山第一ホテルで、来賓五百名、病院職員ら三百六十人が出席して開かれた。西能理事長が院長就任のあいさつ。広瀬県医師会長、辻富山医療大教授、矢野同教授の三氏が祝辞を述べた。中沖県知事、正橋富山市長、諸橋日本病院会会長ら多数の祝電の披露、諸富京都府立医科大学名誉教授が乾杯の音頭を取った。豊田県医療審議会会長の音頭で「西能病院」の万才を三唱、最後に西能新院長の音頭で「来賓の皆様」の万才を唱和して散会した。

新院長の略歴

昭和三十七年県立高岡高校卒業、同年国立金沢大学医学部入学、四十二年同大学卒業、同年国立金沢大学付属病院整形外科入局、四十四年第四回医師国家試験に合格、同年医療法人石川整肢学園勤務、四十五年同学園退職、同年市立小松総合病院整形外科勤務、四十六年同病院退職、同年西能整形外科病院勤務、四十八年千葉大学整形外科教室に留学、五十二年香港留學、五十二年西能整形外科病院副院長に任命、六十年北海道大学整形外科教室に研修留學。

あすなろ

戦争中、神戸に宗信という和尚さんがいて戦災孤児たちの面倒をみていた。三歳の男の子が疫病にかかったが下剤もカン腸薬もない。和尚はその子の口を吸い出して腹のものを吸い出してやめた。子供は回復した。和尚は「よかった、よかった」と涙をこぼした。本紙の「健康法の問題」でおなじみの矢野三郎先生は、この例をあげて、この時代でも医療の原点は「こころにある」と説いている。つまり、真の医療は医療器械や技術や薬だけでなく、こころであり、信仰であるということであろう。このことはまた、われわれ一般の人間にとつて、病氣や健康が単に体だけの問題でないことを教えてくれる。▼矢野先生はまたこうもいっている。「目も耳も口も鼻も自由な健康者であるとしても健康であり幸福であり得る。これは病人だから不幸とはいえないと同様、健康だから幸せといえないという教えだ。▼こんな随想六十餘篇を集めて矢野先生の著書「青山白雲」(非売品)が出版された。見逃してならぬのはこの書が健康や病氣の書だけでなく、それ以上に人生の生き方の書と云うことだ。そこには青山白雲の永遠の世界を仰いで歩み続ける矢野先生のこころがある。

暑中お見舞い申し上げます 昭和63年盛夏

- 医療法人 財団五省会
- | | |
|----------|-------|
| 理事長 | 西能正一郎 |
| 常務理事 | 林敏彦 |
| 理事 | 米田寿吉 |
| 理事 | 岸口繁 |
| 理事 | 中尾哲雄 |
| 理事 | 西能竝 |
| 監事 | 石川実 |
| 監事 | 寛田英二 |
| 評議員 | 稲垣忠一 |
| 評議員 | 井上塩六 |
| 評議員 | 尾山征一郎 |
| 評議員 | 大上紀美雄 |
| 評議員 | 重松尚 |
| 評議員 | 神沢幹夫 |
| 評議員 | 西能孜 |
| 評議員 | 西能綾子 |
| 評議員 | 坂本重一 |
| 評議員 | 土田亮一 |
| 評議員 | 豊田文一 |
| 評議員 | 古沢富美 |
| 評議員 | 堀政夫 |
| 評議員 | 松井元太郎 |
| 西能病院職員一同 | |

健康法の問題 (45)

矢野 三郎

ストレスと病気の関係が深い。一般にストレスが多いと高血圧、心臓病、胃潰瘍などの病気にかなり易いと考えられている。今から五十年ほど前カナダの医学者、ハンス・セリエがストレスと病気の関係について、学会でも認められなかった。その後、提唱した時に学会でも認められなかった。その後、提唱した時に学会でも認められなかった。その後、提唱した時に学会でも認められなかった。

白血球の分泌物が睡眠作用を 役立つ、強くない適当なストレス

ストレスは有害な作用をおこす原因をストレスと見做す。ストレスは有害な作用をおこす原因をストレスと見做す。ストレスは有害な作用をおこす原因をストレスと見做す。

心ゆつたりの母 入浴専用車に感謝

私は五月末から入浴専用車を利用して入浴することができ、椅子に座り、お湯をかけるだけで済む。お湯をかけるだけで済む。お湯をかけるだけで済む。

憶劫をはねのけて 左片マヒで在宅診療を

左片マヒ(脳血管障害)で在宅診療を。左片マヒ(脳血管障害)で在宅診療を。左片マヒ(脳血管障害)で在宅診療を。

自由な老人が住む家庭に。自由な老人が住む家庭に。自由な老人が住む家庭に。

はじめに。はじめに。はじめに。

西能 私人のことはやなくて、ときどき番組と番組の間に世界の名曲などを流してフランスのセーヌ河畔の風景などをうつす。西能、あれなんかもですね、カメラがあまりにも動きすぎます。全体がぼやけてしまっています。ふんわりと焦点がぼやけてしまっています。

西能、これは安穩としておられる時代はもうなくなると感じています。大谷、でも、そのときはどうですか。

大谷、あ、そうですね。西能、これは安穩としておられる時代はもうなくなると感じています。

西能、私人のことはやなくて、ときどき番組と番組の間に世界の名曲などを流してフランスのセーヌ河畔の風景などをうつす。西能、あれなんかもですね、カメラがあまりにも動きすぎます。全体がぼやけてしまっています。ふんわりと焦点がぼやけてしまっています。

西能、私人のことはやなくて、ときどき番組と番組の間に世界の名曲などを流してフランスのセーヌ河畔の風景などをうつす。西能、あれなんかもですね、カメラがあまりにも動きすぎます。全体がぼやけてしまっています。ふんわりと焦点がぼやけてしまっています。

西能、私人のことはやなくて、ときどき番組と番組の間に世界の名曲などを流してフランスのセーヌ河畔の風景などをうつす。西能、あれなんかもですね、カメラがあまりにも動きすぎます。全体がぼやけてしまっています。ふんわりと焦点がぼやけてしまっています。

西能、私人のことはやなくて、ときどき番組と番組の間に世界の名曲などを流してフランスのセーヌ河畔の風景などをうつす。西能、あれなんかもですね、カメラがあまりにも動きすぎます。全体がぼやけてしまっています。ふんわりと焦点がぼやけてしまっています。

西能、私人のことはやなくて、ときどき番組と番組の間に世界の名曲などを流してフランスのセーヌ河畔の風景などをうつす。西能、あれなんかもですね、カメラがあまりにも動きすぎます。全体がぼやけてしまっています。ふんわりと焦点がぼやけてしまっています。

激動をのり越えて進もう 6月22日から2日間、千葉文化会館で 第38回 日本病院学会



「激動をのり越えて進もう」をテーマにした第38回日本病院学会(六月二十二日から二十三日、千葉文化会館)が、六月二十二日から二十三日、千葉文化会館で開会された。

四演題を発表 西能病院から九人参加

西能院長を囲んで記念撮影。西能院長を囲んで記念撮影。西能院長を囲んで記念撮影。

西能、私人のことはやなくて、ときどき番組と番組の間に世界の名曲などを流してフランスのセーヌ河畔の風景などをうつす。西能、あれなんかもですね、カメラがあまりにも動きすぎます。全体がぼやけてしまっています。ふんわりと焦点がぼやけてしまっています。

西能、私人のことはやなくて、ときどき番組と番組の間に世界の名曲などを流してフランスのセーヌ河畔の風景などをうつす。西能、あれなんかもですね、カメラがあまりにも動きすぎます。全体がぼやけてしまっています。ふんわりと焦点がぼやけてしまっています。

西能、私人のことはやなくて、ときどき番組と番組の間に世界の名曲などを流してフランスのセーヌ河畔の風景などをうつす。西能、あれなんかもですね、カメラがあまりにも動きすぎます。全体がぼやけてしまっています。ふんわりと焦点がぼやけてしまっています。

西能、私人のことはやなくて、ときどき番組と番組の間に世界の名曲などを流してフランスのセーヌ河畔の風景などをうつす。西能、あれなんかもですね、カメラがあまりにも動きすぎます。全体がぼやけてしまっています。ふんわりと焦点がぼやけてしまっています。

西能、私人のことはやなくて、ときどき番組と番組の間に世界の名曲などを流してフランスのセーヌ河畔の風景などをうつす。西能、あれなんかもですね、カメラがあまりにも動きすぎます。全体がぼやけてしまっています。ふんわりと焦点がぼやけてしまっています。

思出を語る (37) 早く閉めて 苦情

光里 松倉さんは五十二年に完成した職員寮の初代管理人として、これまでも、苦情をたくさん受けてきた。早く閉めて、苦情をたくさん受けてきた。

西能、私人のことはやなくて、ときどき番組と番組の間に世界の名曲などを流してフランスのセーヌ河畔の風景などをうつす。西能、あれなんかもですね、カメラがあまりにも動きすぎます。全体がぼやけてしまっています。ふんわりと焦点がぼやけてしまっています。

西能、私人のことはやなくて、ときどき番組と番組の間に世界の名曲などを流してフランスのセーヌ河畔の風景などをうつす。西能、あれなんかもですね、カメラがあまりにも動きすぎます。全体がぼやけてしまっています。ふんわりと焦点がぼやけてしまっています。

西能、私人のことはやなくて、ときどき番組と番組の間に世界の名曲などを流してフランスのセーヌ河畔の風景などをうつす。西能、あれなんかもですね、カメラがあまりにも動きすぎます。全体がぼやけてしまっています。ふんわりと焦点がぼやけてしまっています。

西能、私人のことはやなくて、ときどき番組と番組の間に世界の名曲などを流してフランスのセーヌ河畔の風景などをうつす。西能、あれなんかもですね、カメラがあまりにも動きすぎます。全体がぼやけてしまっています。ふんわりと焦点がぼやけてしまっています。

西能、私人のことはやなくて、ときどき番組と番組の間に世界の名曲などを流してフランスのセーヌ河畔の風景などをうつす。西能、あれなんかもですね、カメラがあまりにも動きすぎます。全体がぼやけてしまっています。ふんわりと焦点がぼやけてしまっています。

西能、私人のことはやなくて、ときどき番組と番組の間に世界の名曲などを流してフランスのセーヌ河畔の風景などをうつす。西能、あれなんかもですね、カメラがあまりにも動きすぎます。全体がぼやけてしまっています。ふんわりと焦点がぼやけてしまっています。

西能、私人のことはやなくて、ときどき番組と番組の間に世界の名曲などを流してフランスのセーヌ河畔の風景などをうつす。西能、あれなんかもですね、カメラがあまりにも動きすぎます。全体がぼやけてしまっています。ふんわりと焦点がぼやけてしまっています。



「全体を見せる時間が短すぎますね」と西能理事長(右)「それと、カメラマンの主張が極端なもの困ります」と大谷さん。(左)

わたしは「こう思う」

わたしは「こう思う」。わたしは「こう思う」。わたしは「こう思う」。

新しい息吹きを

選択献立にやりがい 喜ばれる配膳時間

栄養部



夕食の準備に忙しい栄養部

医療の側面をにらみ、この変則的勤務時間にはいざ欠員が出来てもなかなかに後任が見つからず頭痛が痛いことも。もう一つ、選択献立を十日に4〜5回、Aの献立の一方を選んできたでいた。この時ばかりは残りがないと少ない。一同最もやりがいを感ずる時である。治療食の一端とすればもともと患者さんのニーズにあつた食事であればと栄養部員一同励んでいる。(栄養部主任・井上千恵子)

病院だより

六月

救護班派遣

五日〓県総合体育センターで開かれた日本対キユーバのバレーボール大会に救護班を派遣。
五日〓富山市和合中学校など三会場で開かれた富山市民スポーツ祭に救護班派遣。
十二日〓富山市五福公園で開かれた県民スポーツ大学校サッカーに救護班を派遣。

十四日〓小会議室で誕生会。九人。
叙勲受章祝賀会
堀政夫五省会評議員
十六日〓春の叙勲で勲五等瑞宝章をうけた医療法人財団五省会評議員、西能病院元事務長、堀政夫氏(富山市五福)の受章祝賀会が富山市の金茶寮で開かれた。
西能病院(OBを含む)矢野医院、かたかご保育園から有志四十五人が出席した。
西能五省会理事長、古



西能病院元事務長、矢野院長らが祝辞を述べた。堀氏は「このたびの受章は皆様方の暖かい励ましのおかげだと感謝しております。今後は、この榮譽に恥ずることのないよう社会的責任の一端を果す」と述べた。
二十五日〓五階ホールで西能病院で西能診療部長が「痛みから見るスポーツ障害」について講演。
女子短大生が
栄養実習
二十七日〓二日〓栄養部へ富山女子短大生二人が栄養実習に。
三十日〓五階ホールで第三十八回日本病院学会の報告会。
三十日〓内科の一般常勤として昨年十月から勤

孫に小魚や牛乳を、 一吉岡部長が新湊市で講演 腰痛と膝関節痛について

新湊市保健センター主催の保健学級は六月七日新湊市役所大ホールでひらかれ、吉岡勉パラメディカル部長が「腰痛と膝関節痛」と題して講演した。(写真)



百三十余人の多数の参加で吉岡部長も熱が入り講演時間を四十分オーバーして二時間十分におよんだ。スライドによる症例説明を加えて、膝関節痛、腰痛および骨粗鬆(骨粗鬆症など)の驚きまじらせた。孫に小魚や牛乳をとらせるようにします」と語っていた。
この講演のきっかけは三月十五日、吉岡部長が県医師会館で県内の保健師を対象に「骨粗鬆症について」講演したのが大きな反響を呼び、新湊市保健センターから依頼があつたもの。

七月

内科常勤に 富田医師が

一日〓富山医科薬科大学附属病院第一内科から富田美樹医師が内科一般常勤として就任。
八日〓夏季賞与を支給。八日〓住博司氏、朝礼であいさつ。
十二日〓小会議室で誕生会。十二人。
十六日〓五階ホールで健康教室。「スポーツを楽しむ」と題して山本看護部長が講演。
十七日〓五階ホールでふれあい劇場。「男はつらいよ、口笛を吹く寅次郎」

立山山麓家族村へ

十七日〓互助会のレクリエーション。立山山麓家族村でバーベキュー。
十八日〓二十三日〓富山女子短大生三人が栄養

心の安らぎを

西能病院が四月に発行した患者さんやその家族の闘病記「人・その聲(かぐわ)しきあゆみ」(B5版、50P)は、県内外から大きな反響を呼び、配布申し込みが地域医療チームに相次いでいる。県外から寄せられた便りの一部を紹介する。
「皆々様の手厚い看護の様子に手にとるように、何かほのぼのと心の安らぎを感じました」(福島市・阿部フミ)。「感激致しました。私のまわりの闘病で頑張っている人たちにもお見せします」(札幌市・吉田レイ子)

休日返上の診療体制

休日の診療科目	曜日	午前の部	午後の部
整形外科科 リハビリテーション科 内科	日祝祭日	8:30 ~ 12:00	13:30 ~ 17:00
平日の診療科目	曜日	午前の部	午後の部
整形外科科	月 ~ 土	8:30 ~ 12:00	16:00 ~ 19:00
リハビリテーション科	月 ~ 土	8:30 ~ 12:00	13:30 ~ 19:00
内科	月 ~ 土	8:30 ~ 12:00	15:00 ~ 17:00 (火・金曜日は15:00~19:00)
スポーツ外来	毎週火曜日	※スポーツ障害の治療やスポーツ相談	15:00 ~ 18:00
神経内科外来	毎週木曜日		14:00 ~ 17:00
呼吸循環器科外来	毎週金曜日	※心臓病疾患、腎臓疾患でお困りの方はご利用下さい。	15:00 ~ 17:00
泌尿器科外来	毎月第2・第4水曜日		13:30 ~ 17:00
形成外科	毎月1回	8:30 ~ 12:00	※診療日は受付でおたずねください
在宅療養活動	毎週金曜日	※(在宅酸素療法を含む)	13:30 ~ 16:00



整形 外科科
リハビリテーション科
内科
365日 年中無休 です
救急出動 OK
もし、救急車が必要でしたら、連絡して下さい。お迎えに上ります。常時2台待機しています。